

発見はあしもとから。

4月、博物館活動センターがあるリンケージプラザの庭にも緑が戻ってきました。しかし、緑が薄く、植物の生え方が他の部分とはっきりと違う四角形が目立ちます。実は、ここには活動センター整備のため去年半年間プレハブが建っていたのです。植物を踏みつけていたお詫び、というわけ



4 / 27



5 / 11



6 / 15

ではありませんが、土曜日ごとにこの「四角」を観察することになりました。上は4月27日の様子。よくよくみると植物の芽生えがたくさん見られます。プレハブが建っていたことで、日光が遮られ一旦地上部は枯れたものの、根は残り、そのまま春を待っていたのです。セイウタンポポやタンポポモドキといった、踏み

つけに強くて、しかも地面にびたっと張り付くように越冬するものが多く見られました。

さて、それから2週間後の5月11日の様子が中央です。だいぶ緑が目立ってきて、セイウタンポポは花を咲かせ、遠目にも植物が生えているのがわかります。1ヵ月半後の6月15日(写真下)には、緑の面積と地面が見えている面積とが半々の割合になりました。

このようにして、ある特定の植物や区画に注目して、定期的・継続的に観察を続けていくことを「モニタリング(monitor:監視する)」といいます。この方法は続けることが大事なので、観察に行く手間がかからない場所を選ぶ方がいいでしょう。自分の家や学校の庭など、自分のあしもとから、明日からでも観察開始です!いつもなんとなく見ていたあしもとだからこそ、「こんなところにも?!」と、よけいにびっくりするような発見があるはずです。



リンケージプラザの庭で見つけたカラスの遺骸。キツネに食べられたのか、あるいは共食いか?

札幌中心部でも、動物たちの野性を発見できます。

特別寄稿 博物館探訪・スミソニアン博物館

スミソニアン・インスティテューションの現在

(1) 博物館群の概要

北川芳男 (元北海道開拓記念館学芸部長・理学博士)

1846年に「知識の増進と普及」を目指して活動を開始したスミソニアンは、現在、世界に冠たる博物館群や研究施設をもつ巨大な研究機構に発展し、多様

な研究活動と教育普及活動を展開している。その活動のあらまはは次号で紹介したいが、まずは、博物館群の種類と発展過程を一覧表で眺めておこう。

| 名称 | 開館 | 所在 | 備考 |
|---|------|-----------------------|--|
| キャッスル Castle | 1855 | ワシントンモール | 事務局・インフォメーション・センター |
| 芸術産業館 Arts and Industries Building | 1881 | ワシントンモール | 1876年の百年記念博覧会の出品物の保管のため設立された最初の国立博物館。1910年自然標本が自然史館に移動したとき改名した。その後は、内容的にいろいろ変化したが、現在は、アメリカ歴史博の分館となり、百年記念博覧会の整理された資料が展示されている。 |
| 国立動物園 The National Zoological Park | 1890 | ワシントンロック・クリーク公園内 | 1890年、議会の決議で、ロック・スミソニアン の指導のもとに、クリーク公園内一区画を小動物の飼育場とした事にはじまる。現在、動物数は3576点である。 |
| 国立アメリカ美術館 National Museum of American Art | 1906 | ワシントン市内 | 植民時代から現代までのアメリカを代表する絵画・彫刻・版画・写真など、アメリカ美術の歴史が刻まれた約38000点のコレクションを所蔵している。旧特許庁ビル内であるが、建物の大改築のため休館中。 |
| 国立自然史博物館 National Museum of Natural History | 1911 | ワシントンモール | 自然史関係の調査収集はスミソニアン創立時から始まる。1911年開館時の名称は新国立博物館。現名称になったのは1969年以降である。所蔵資料点数は約1億2400万点。 |
| フリーア・ギャラリー Freer Gallery of Art | 1923 | ワシントンモール | 実業家C. L.フリーアの寄贈したコレクションを核として開館、東洋美術と19世紀後半から20世紀前半のアメリカ絵画を専門とした美術館。所蔵資料約28000点。 |
| 国立アメリカ歴史博物館 National Museum of American History | 1964 | ワシントンモール | 1955年、議会が国立歴史・技術博物館の建設を承認。64年開館。80年現名称に改称。所蔵資料約300万点。 |
| 国立肖像画美術館 National Portrait Gallery | 1968 | ワシントン市内 | アメリカの歴史的な重要人物の肖像画などを展示。旧特許庁ビル内。建物の大改築で休館中。資料約18000点。 |
| レンウィック・ギャラリー Renwick Gallery | 1972 | ホワイト・ハウスの裏 | アメリカの美術工芸品と装飾美術品の博物館。建物はJ. レンウィックの設計で1859年に完成したものだ。 |
| アナコスタシア博物館 Anacostia Museum | 1967 | ES.ワシントン、フォート・スタント公園内 | アフリカ系アメリカ人の歴史と文化(美術・工芸・音楽・ダンスなど)を展示している。資料点数約7200点 |
| ハーシュホーン美術館と彫刻庭園 The Hirshhorn Museum and Sculpture Garden | 1974 | ワシントンモール | 19世紀後半から20世紀の現代美術を収蔵している。合衆国初の現代美術館と彫刻庭園。資料約12000点。 |
| クーパー・ヒューイット国立デザイン博物館 The Cooper-Hewitt National Design Museum | 1976 | ニューヨーク | 歴史的デザインと現代的デザインの研究と展示を専門とする博物館。資料約18万点。 |
| 国立航空宇宙博物館 National Air and Space Museum | 1976 | ワシントンモール | 1946年、国立航空博物館が設置、66年、宇宙を取り込み現名称に改称、76年、現博物館の完成で開館。絶大な人気で、年間1000万人の入館者。資料約3700点。 |
| 国立アフリカ美術館 National Museum of African Art | 1979 | ワシントンモール | サハラ砂漠より南のアフリカの美術工芸だけを研究、展示しているユニークな美術館。資料約7200点。 |
| アーサー・M・サックラーギャラリー Arthur M. Sackler Gallery | 1987 | ワシントンモール | 東洋美術の博物館、古代中国の美術工芸、絵画などやベルシャ美術のコレクションが有名。資料3319点。 |
| 国立郵便博物館 National Postal Museum | 1993 | ワシントン ユニオン駅近辺 | アメリカ歴史博物館の郵便部門が独立したものだ。市郵便局の跡地に建てられた新郵便局で、博物館は地下にある。資料約1300万点。 |
| 国立アメリカインディアン博物館 National Museum of the American Indian's George Gustav Heye Center | 1994 | ニューヨーク | 本館は、2002年、ワシントン・モールに新築開館の予定。現在のG.G.ヘイエーセンターは分館となる。資料約771,000点。 |

夏本番！山や水辺に 飛び出そう！

三角山植物観察会（5/25）

見た目は同じなのに雄株と雌株がある植物！
実とは似てもにつかない、オニグルミの花。葉



脈にも植物の個性。これからの季節は植物観察にぴったりですよ。

水生昆虫観察会（6/15）

おもしろい形や動き。初めて見る昆虫にびっくり！川の中にもこんなにいろいろな種類の虫がかくれているんだ～。



どれどれ、何が採れたかな？



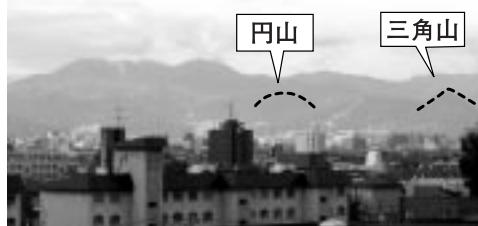
川底の石を洗うと、待ちかまえた網に虫が入ります。

札幌自然誌考

9

山、山…。

札幌の山として有名な藻岩山、円山、三角山は火山です。今では多くの市民に親しまれ、愛される緑豊かな山ですが、かつては溶岩を流し、野山を焼き、連日夜空を赤く染めていた激しい火山でした。その証拠はこれらの山が溶岩の冷え固まった石・安山岩でできていることからわかります。また、藻岩山山頂から南東にのびる尾根の突端は「軍艦岬」と呼ばれ、山頂から流れた溶岩の先端にあた



ります。山頂の展望台から見るとその流れがよくわかります。

藻岩山の展望台から札幌市街を眺めると左手にお椀を伏せたような円い山が、さらにその奥には三角形の三角山が見えます。あるとき、私は札幌の岩石や土の分布を示した地図を見て驚きました。三角山の安山岩は真上から見ると

三角形に広がっていて、円山の安山岩はほぼ円形に広がっているのです。円山、三角山は見た目だけではなく、その構造までもがその名を表していたのです。円山、三角山とはよくも名付けたものだと感じます。

みんなも ふわふわハンターだ！

来年1月にミュージアムサロンが主催する「さっぽろのふわふわ展」にむけて、自然の中の“ふわふわ”を集めよう。次の要領で、博物館活動センターへご持参またはお送りください。(2002年11月まで)

なにを？ 自然の中の“ふわふわ”しているもので、長期保存可能なものを採集してください。(人工のものは対象外です。) 写真、スケッチ、アイデアでもOKです。

どんな方法で？ 実物は、封筒やダンボ

ボブラの綿毛
集めてまーす！



ール箱などに入れて、博物館活動センターへご持参またはお送りください。写真、スケッチなどは郵送。

必要な情報 いつ、どこで採集したか、採集者の住所、氏名、連絡先(電話)を書いて、一緒に提出してください。

注意点 自然を大切に。必要以上に採集しない。入ってはいけない場所、取ってはいけない場所、危険な場所では採集しない。保護されているような貴重なものは採集しないこと。(こういうものは写真やスケッチで送ってください。)

世界最小の恐竜展

博物館講座

恐竜オリジナルグッズ、つくっちゃおう!!

同じ内容で2回行いますので、どちらかの時間帯をお選び下さい

でっかい恐竜の世界を、小さく復元!
ガリバーになった気分で、恐竜を見下ろしてみませんか?

開催期間:平成14年6月29日(土)~8月3日(土)

7月20日(祝)も開館

主催:恐竜倶楽部北海道支部

会場:ミュージアム・ギャラリー(リンゲージプラザ5階)

日時:7月20日(土) 10:00~12:00 13:00~15:00

会場:博物館活動センター実習室

対象:小学4年生以上~大人まで。

定員:各40名 費用:無料

持ち物:なし 粘土を使いますので汚れても平気な服装、またはエプロンがあると便利です。

NEWS

博物館からのお知らせ

博物館体験学習会

化石採取 化石発見の感動!

日時:8月8日(木)午前8時30分~午後5時。講師:古沢仁(札幌市博物館活動センター学芸員)

場所:空知川(滝川市郊外)。雨天の場合は滝川,三笠の博物館見学。対象:小・中学生(小学生は4年生以上で保護者同伴)。定員:40人。費用:1人千円程度。

昆虫採集 採集した昆虫を標本にするところまで作業します。

日時:8月10日(土)午前9時~午後4時(雨天中止)。講師:札幌自然史研究会の皆さん

場所:定山溪百松沢。対象:小・中学生(小学生は4年生以上で保護者同伴)。

定員:40人。費用:1人千円程度。

とも博物館活動センター集合。貸切バスで行きます。



の申込7月26日(金)必着)ハガキかFAXに,行事名、住所・氏名(参加する方全員フルネームでお願いします。・年齢・学年・電話番号・FAX番号を記入して博物館活動センターまで。多数時抽選。

夜の博物館講座『科学はロマン』5回シリーズ

第4回 7月16日(火)「砂漠の発想」と「森の発想」

最終回 8月20日(火)「科学と地球環境 - 科学への反省 - 」

講師:若濱五郎氏(北海道大学名誉教授、雪氷学)

時間:18:30~20:30

対象:高校生以上 毎回40名程度(申込不要です。直接会場におこしてください。)

会場:札幌市博物館活動センター5階講義室

編集後記

もういくつ寝ると、夏休み!という季節になりました。

夏休みの宿題を早く終わらせて、野外で真っ黒に日に焼けて、エネルギー満タン。今年の後半戦を開始しましょう。(ま)



さっぽろ市
03-F09-02-212
14-2-28